

【学校経営目標】

地域と関わり 一歩踏み出し 自ら学ぶ子どもの育成

150周年のその先へ、持続可能でわくわくする教育活動に、勇気と向上心をもって挑戦する子ども
主体的に学び合い、折り合いをつけて合意形成し、振り返りを通して学び、学びを次に生かす子ども

【学校経営の重点】



ふるさとキャリア教育を土台とした「知徳体」三位一体の教育の実践

学びを深める（知）

- 学習リーダーを活用した児童主体の共感的・協働的な学び合い
- 各教科のねらいを明確にした単元構成、授業構想
- 思いや考えを適切な声量で説明する力、正確に聞く力、書き表す力の向上

<具体的な活動>

- ・複数教科での研究推進 ・学びをつなぎ、深めるチャレンジタイム
- ・個の学びの自覚を高める「振り返り」 ・学年に応じた学習ルールの徹底
- ・張りのある声で話す指導の強化 ・話型や文章例の活用 ・文集『わらべ』

心をみがく

（徳）

- 児童の話合いによる合意形成、問題解決、協働
- 多様な交流活動による豊かな心の育成

<具体的な活動>

- ・学級活動(1)の充実
- ・道徳教育の充実
- ・自発的・自治的な児童会活動の推進
- ・友達のよさを認め合う活動
- ・異学年交流活動(縦割り班、ペア学年、学団)
- ・保育園、中学校との交流活動

◇目指す子どもの姿

- ・ふるさとに愛着をもち、意欲的に「ひと・もの・こと」から学ぶ子ども
- ・学び合いを通して確かな学力を身に付ける子ども
- ・相手を思いやり、適切に関わる子ども
- ・健康的な生活習慣を身に付ける子ども

◇目指す教職員の姿

- ・地域を知り、地域の人から熱心に学ぶ教職員
- ・学校マネジメント力、実践的指導力、資質・能力の向上のために研鑽を積む教職員
- ・子どもに共感し、愛情をもって接する教職員
- ・心身共に健康で、前向きに行動する教職員

体をきたえる

（体）

- 家庭、保育園、中学校と連携した健康的な生活習慣の確立
- 学級担任と連携した食育、保健指導
- めあて、目的を意識した体力づくり

<具体的な活動>

- ・学級活動(2)の充実
- ・楽しく運動量のある体育的活動の実施
- ・体力テスト結果の活用
- ・養護教諭、外部人材と連携した保健指導
- ・栄養士と連携した食育
- ・メディアコントロール
- ・個別の健康相談

地域と関わる

（ふるさとキャリア教育）

- 地域で自ら関わり学ぶ探究的な学習、体験活動
- 児童が自分たちの活動の様子を発信
- 地域の人と言葉を交わし元気と笑顔を届ける
- 将来の目標や生き方について視野を広げる

<具体的な活動>

- ・かがやきプロジェクト(枝豆栽培) ・地域を調べまとめる学習(地域探検、見学・取材・まとめ・発信)
- ・地域応援プロジェクト(元気応援ボードの贈呈、地域奉仕活動、小中合同花ボランティア、Xmasコンサート、地域イベントへの参加など) ・大湯小との交流 ・大館FC教育作品コンクールへの応募
- ・学級活動(3)の充実 ・夢授業